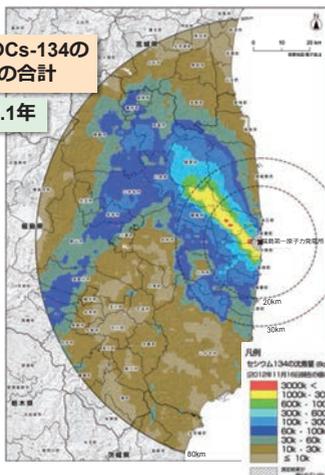


福島第一原子力発電所から80km圏内の第6次航空機モニタリング結果

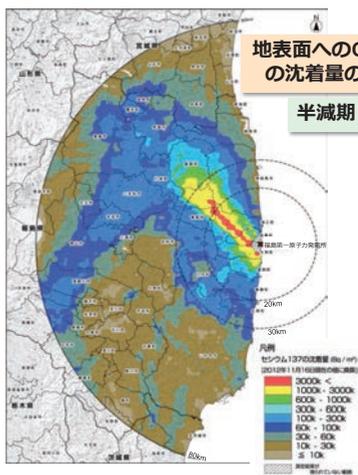
地表面へのCs-134の沈着量の合計

半減期：2.1年



地表面へのCs-137の沈着量の合計

半減期：30年



Bq/m²：ヘクレル平方メートル

文部科学省報道発表 平成25年3月1日
(平成24年11月16日現在の値に換算)

東京電力福島第一原子力発電所 80km 圏内の結果と比較しても、セシウム 134 とセシウム 137 は非常によく似た分布範囲を示し、同時に、それぞれの沈着量の量的比率関係を確認したところ、測定地点によらず非常によく似た比率関係を示していることが確認されました。

また、航空機モニタリングによるセシウム 137 の沈着量の結果と、土壌試料を用いて作成されたマップを比較したところ、局所的には測定手法の違いに伴う差が見られるものの、全体的な傾向としては、両測定の間には矛盾のないことが確認されています。

本資料への収録日：平成 25 年 3 月 31 日